

会計名			インターネット情報発信事業				担当部	企画財政部	
一般会計							担当課	広報広聴課	
款	項	目					担当係	広報広聴係	
2	1	2							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	マネジメント方針						
		基本施策	戦略的な情報の発信・収集						
		施策の内容	なし						
	目的	インターネットを用いて市政情報を発信することにより、市民生活の利便性の向上を図るとともに、国内外に刈谷市をPRする。		主たる内容	○刈谷市ホームページの適切な管理、運営及び更新				
	位置づけ	関連計画							
			根拠法令						
		対象者	対象者を限定せず		事業期間	平成10年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実績	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画	
		・YouTube 動画数 318件 アクセス数 147,458件 ・バナー広告収入 1,056,000円 ・CMS操作研修の開催（操作者研修43人）		・YouTube 動画数 334件 アクセス数 81,540件 ・バナー広告収入 880,000円 ・CMS操作研修の開催（新型コロナウイルス感染症のため動画配信での研修）		・YouTube 動画数 405件 アクセス数 123,289件 ・バナー広告収入 1,127,808円 ・CMS操作研修の開催（動画配信での研修） ・刈谷市子育てページのリニューアル		・YouTube 動画数 430件 アクセス数 130,000件 ・バナー広告収入 792,000円 ・CMS操作研修の開催（動画配信での研修）	
成果		・刈谷市ホームページトップページの月平均アクセス数 40,892件（令和5年度） ・ウェブアクセシビリティと操作に関する研修を行い、全庁的な意識の統一を図った。							
課題		・必要な情報に簡単に辿り着けるよう、アクセシビリティを高く保つ必要がある。 ・アクセス数増加のため、SNSの効果的な活用を検討する必要がある。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			3年度	4年度	5年度	6年度	8年度		
成果指標		刈谷市ホームページ年間アクセス数（件）		11,682,669	9,766,296	9,003,040	10,000,000	11,000,000	
成果指標		生活に必要な情報が得られていると思う市民の割合（%）		-	72.2	-	83.0	86.0	
他市との比較検証		各市のトップページの月平均アクセス数（令和5年度） ・刈谷市 40,892件／月 ・安城市 86,182件／月 ・高浜市 11,900件／月 ・碧南市 22,739件／月 ・知立市 22,345件／月 ※小数点以下四捨五入							
C 事業コスト		単位：千円	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳		
	事業費①	6,634	6,551	7,892	7,700	合計	7,892,412円		
	財源	特定財源	1,056	880	1,128	792	委託料	1,584,000円	
		一般財源	5,578	5,671	6,764	6,908	使用料及び賃借料	6,308,412円	
	職員人件費②	6,057	5,346	6,215	4,730				
	総事業費（①+②）	12,691	11,897	14,107	12,430				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）	0		5年度特定財源名称				
5年度までの累積事業費		0		広告料収入					
7年度以降の事業費見込		0							

会計名			インターネット情報発信事業	担当部	企画財政部
一般会計				担当課	広報広聴課
款	項	目		担当係	広報広聴係
2	1	2			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 法的業務 ・ 市民ニーズ、社会需要 ・ 市民生活上必要である など 		高い	スマートフォンの普及が進む現在、ホームページによる情報発信は必須である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・ コストの節減、費用対効果 ・ 執行体制の効率性 ・ 手段の最適性 など 		高い	各部署の担当職員がホームページを更新できる庁内統一のシステムを使うことで、迅速化と効率化、維持管理費の削減を図っている。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市が主体となって実施すべき事業であるか ・ 総合計画との整合性 など 		高い	市民に必要な行政情報を発信するために、市が主体となって実施する必要がある。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施策への貢献度 ・ 目標達成度 ・ 市民サービスへの効果 など 		高い	ホームページは広報紙と並ぶ主たる情報の発信手段として、市の施策を発信し、施策への理解を広げる手段となっている。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
スマートフォンへの対応及び最新のJIS規格により求められるウェブアクセシビリティへの対応をすべく、令和3年4月1日にホームページのリニューアルを行った。また、令和5年11月には、子育て世代が必要な情報にアクセスしやすいよう、サブサイトとして「かりや子育て応援ナビ」を新設した。 今後も、研修などを通じて、職員の操作能力向上やアクセシビリティの重要性の啓発を行い、すべての人にとって利用しやすいホームページづくりに努める。					

会計名		刈谷の魅力発信事業				担当部	企画財政部		
一般会計						担当課	広報広聴課		
款	項					目	担当係	広報広聴係	
2	1					2			
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	マネジメント方針						
		基本施策	戦略的な情報の発信・収集						
		施策の内容	なし						
	目的	刈谷が持つ地域資源の魅力を生市内外へ発信し、住みたい、住み続けたい、訪れてみたいまちを目指し、定住人口の増加へ繋げる。		主たる内容	○市のPRに関すること myKARIYA（定住促進冊子）の作成 ○刈谷市マスコットキャラクターかつなりくんのPRに関すること ・新作カット作成 ・市内イベント等出演 ・キャラクターイベント出演 ・PR物品の作製				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	対象者を限定せず		事業期間	平成26年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業 D 実績	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画	
		・定住促進PR冊子による啓発、各種イベントへの出演 ・かつなりくん新作イラスト、グッズの作製		・定住促進PR冊子による啓発、各種イベントへの出演 ・かつなりくん新作イラスト、グッズの作製		・定住促進PR冊子による啓発、各種イベントへの出演 ・かつなりくん新作イラスト、グッズの作製 ・フォトコンテスト、川柳コンテストの開催 ・フォトコンテストの写真を活用したカレンダーの作成		・定住促進PR冊子のリニューアル ・定住促進PR冊子による啓発、各種イベントへの出演 ・かつなりくん新作イラスト、グッズの作製	
成果		・東海3県の地方自治体及び観光協会などが保有するキャラクターが参加した中日新聞社主催JIMOキャラ総選挙2015において1位となった認知度をもとに、参加したイベントを盛り上げ、まちの活性化に寄与することができた。 ・フォトコンテスト及び川柳コンテストを開催し、応募作品を市民だよりや市ホームページ、SNSで広報することで、本市の魅力を生市内外に発信することができた。							
課題		・各方面からのイベント等への参加要請に対し、市内外への刈谷の魅力発信効果の見極め等が必要である。 ・定住促進PR冊子の効果的な配布方法および配布場所等についての検討が必要である。							
O 実施	指標名称（単位）				実績値		目標値		
					3年度	4年度	5年度	6年度	8年度
	活動指標	キャラクター使用申請累計件数（件）			301	312	331	340	350
	活動指標	かつなりくん着ぐるみ出動回数（回）			10	20	24	25	30
	他市との比較検証	近隣市のキャラクター ・刈谷市 かつなりくん ・豊門市 のぶながくん ・知立市 ちりゅっぴ ・碧南市 しょうぶー							
C 事業 コスト	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳		
	事業費①		1,065	1,157	1,438	6,405	合計 1,437,963円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	40,000円	
		一般財源	1,065	1,157	1,438	6,405	需用費	527,863円	
	職員人件費②		4,088	4,518	5,218	3,179	役務費	88,000円	
	総事業費（①+②）		5,153	5,675	6,656	9,584	委託料	782,100円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称			
5年度までの累積事業費		0							
7年度以降の事業費見込		0							

会計名			刈谷の魅力発信事業	担当部	企画財政部
一般会計				担当課	広報広聴課
款	項	目		担当係	広報広聴係
2	1	2			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	自治体の知名度向上や魅力発信は定住促進につながるもので、活力ある地域づくりのために必要な取組と考える。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	イベント等で着ぐるみを使用する際には、外部委託だけでなく職員が着用するなど、効率的に運用している。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	自治体の知名度向上や魅力発信の一つとして、マスコットキャラクターを活用した情報発信は一定の効果があるものとする。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		普通	親しみやすいキャラクターとして、子どもや若い世代にも浸透することができており、知名度向上・魅力発信には一定の効果があるものとする。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
<ul style="list-style-type: none"> 定住促進用パンフレットとして作成している冊子を更新・増刷し、効果的な配布方法や配布場所等を検討して、市内外における市のPRを積極的に推進していく。 マスコットキャラクターかつなりくんは、刈谷城築城480年記念事業のPR時から広く市民に受け入れられており、小さな子ども達をはじめ、幅広い世代に刈谷市に愛着を持ってもらえるきっかけ作りとしての役割を十分に果たしているものとする。今後も市内の幼稚園、保育園、小中学校をはじめとする子育て世代を主なターゲットに、市内外への積極的なPRを通じて、定住促進につなげていく。 					

会計名							担当部	企画財政部
一般会計			ポータルアプリ情報配信事業				担当課	広報広聴課
款	項	目					担当係	広報広聴係
2	1	2						
PLAN概要	総合計画 施策体系	分野	マネジメント方針					
		基本施策	戦略的な情報の発信・収集					
		施策の内容	なし					
	目的	必要な情報を必要な時に必要な人に通知・配信するプッシュ型広報や、双方向性を活かしたサービスを提供することで、広報紙やウェブサイト等では周知することが困難であった市政情報に関わりの少ない層の人や、刈谷市への来訪者にも、市政情報や緊急情報等の提供を効果的に行う。	主たる内容	市公式のスマートフォン向けポータルアプリケーションを用いて各種情報を配信する。 ○主な機能・サービス ・希望する種類の情報をプッシュ通知で提供するお知らせ機能 ・位置情報を活用したマップによる各種情報提供 ・カレンダー機能を活用したイベント等の情報配信 ・利用者からの写真投稿機能 ・市内各種施設で利用できるクーポン ・外国語（5か国語）での翻訳配信				
	位置づけ	関連計画						
		根拠法令						
		対象者	対象者を限定せず	事業期間	平成30年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他					
	BDO実績	3年度実績	4年度実績		5年度実績		6年度計画	
		・お知らせ配信件数 977件 文化・芸術 2件 スポーツ 42件 子育て 233件 健康・医療 126件 催し 21件 暮らし 58件 防災・気象情報 474件 その他 21件 ・外国語での配信機能の追加	・お知らせ配信件数 962件 文化・芸術 5件 スポーツ 12件 子育て 254件 健康・医療 128件 催し 39件 暮らし 117件 防災情報 9件 気象情報 375件 その他 23件	・お知らせ配信件数 1,182件 文化・芸術 8件 スポーツ 18件 子育て 312件 健康・医療 87件 催し 82件 暮らし 156件 防災情報 30件 気象情報 431件 その他 58件	・お知らせ配信件数 1,000件 文化・芸術 スポーツ 子育て 健康・医療 催し 暮らし 防災情報 気象情報			
成果		平成31年2月12日の運用開始以降、刈谷市内外を問わず、多くの人に市政情報や防災情報等を効果的に提供することができた。						
課題		・より多くの人に利用してもらうよう、市民だよりをはじめ、ホームページ、ポスター等、様々な媒体を活用し、周知を図っていく必要がある。 ・各課等が継続的かつ積極的に情報を配信するよう、周知徹底を図る必要がある。						
Oハ実施	指標名称（単位）		実績値			目標値		
			3年度	4年度	5年度	6年度	8年度	
	成果指標	生活に必要な情報が得られていると思う市民の割合（％）	—	72.2	—	83.0	86.0	
成果指標	ダウンロード累計件数（件）	17,158	24,234	28,552	32,000	37,000		
	他市との比較検証							
C事業コスト	単位：千円	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳		
	事業費 ①	7,761	2,893	1,606	2,206	合計	1,606,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	1,606,000 円
		一般財源	7,761	2,893	1,606	2,206		
	職員人件費 ②	4,618	4,518	2,609	2,016			
	総事業費（①+②）	12,379	7,411	4,215	4,222			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）	0		5年度特定財源名称			
5年度までの累積事業費		0						
7年度以降の事業費見込		0						

会計名			ポータルアプリ情報配信事業	担当部	企画財政部
一般会計				担当課	広報広聴課
款	項	目		担当係	広報広聴係
2	1	2			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	市民だよりやホームページといった広報媒体に加え、必要な情報を必要な人に対し、適宜発信できる手段であり、確実に情報を提供できることから、市民ニーズが高いものとする。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		高い	多くの人が所有するスマートフォンを用いることにより、容易かつ効率的に直接情報を入手することができることから、情報発信手段としての最適性は高いと考える。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	各課等からのお知らせ、カレンダー機能やマップ機能、写真投稿機能およびクーポン機能等、市の公式アプリとしての性格を持つ多彩なサービス提供は、市が主体となって実施すべき事業である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	市政情報や施策に関する情報を広く発信することで、多くの人に知ってもらい、理解を深めてもらうことで、市民サービスに寄与しているとする。
	今後の方向性		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		
	<ul style="list-style-type: none"> 運用していく中で、逐次、改善点や追加機能等の検討を行い、必要に応じてアプリの改修を行う。 ダウンロード数の増加を図るため、市民だより、ホームページ、市公式SNS等による周知を図ると同時に、各施設等においてポスターを掲示するなど、様々な媒体を通じて積極的なPRに取り組んでいく。 適切な情報配信を積極的に行うことで、利用者が必要とする情報を確実に入手できるよう担当部署に認識してもらう。 				

会計名		総合式典開催事業				担当部	企画財政部		
一般会計						担当課	広報広聴課		
款	項					目	担当係	秘書係	
2	1					1			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	マネジメント方針						
		基本施策	時代の変化に対応した行政運営						
		施策の内容	なし						
	目的	本市の発展に貢献し、功績顕著な者を表彰することにより市民の意識を高め、市政の向上を図る。		主たる内容	市・中央公民館・社会福祉協議会・共同募金委員会において、それぞれ行っていた式典を統合し、「総合式典」として開催する。 ※周年のみ「市制施行〇〇周年記念式典」としている。				
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令								
	対象者	被顕彰者をはじめ市内公職者など		事業期間	昭和51年度～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画	
※総合式典 開催日 1月19日（水） 会場 社会教育センター 内容 式辞・議長挨拶 表彰状の贈呈 16人・4団体 前年度事業報告 参加者数 44人		※総合式典 開催日 11月2日（水） 会場 総合文化センター 内容 式辞・来賓挨拶 表彰・感謝状の贈呈 111人・19団体 前年度事業報告 参加者数 203人		※総合式典 開催日 5月24日（水） 会場 総合文化センター 内容 式辞・来賓挨拶 表彰・感謝状の贈呈 176人・28団体 前年度事業報告 参加者数 580人		※総合式典 開催日 5月29日（水） 会場 総合文化センター 内容 式辞・来賓挨拶 表彰・感謝状の贈呈 前年度事業報告 参加者数 800人			
成果		新型コロナウイルス感染症により3年間規模を縮小して開催した式典を感染対策を行いながら通常規模で開催することができた。							
課題		市制施行75周年記念式典に向けて、集客力のある催しが必要である。							
O 実績 V	指標名称（単位）				実績値		目標値		
					3年度	4年度	5年度	6年度	8年度
	活動指標	式典参加者数（人）			19	203	580	800	800
	活動指標								
他市との比較検証									
C 事業コスト V	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳		
	事業費 ①		2,041	2,633	2,538	2,955	合計 2,538,267 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費 892,570 円		
		一般財源	2,041	2,633	2,538	2,955	需用費 875,097 円		
	職員人件費 ②		3,028	3,012	3,069	3,101	委託料 594,660 円		
	総事業費（①+②）		5,069	5,645	5,607	6,056	使用料及び賃借料 175,940 円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称			
5年度までの累積事業費		0							
7年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			市民だより作成事業				担当部	企画財政部	
款	項	目					担当課	広報広聴課	
2	1	2					担当係	広報広聴係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	マネジメント方針					主たる内容	
		基本施策	戦略的な情報の発信・収集						
		施策の内容	なし						
	目的	広報紙「市民だより」を毎月2回発行することにより、広く市民に行政情報を提供し、市民生活の利便性の向上を図るとともに、市民の市政への参加の推進を目指す。			広報紙「市民だより（毎月1日・15日号）」の発行、全戸配付 （仕様）2色刷り、一部4色刷り （発行部数）66,200部×24回				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者	市民	事業期間	昭和25年度～					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画	
		毎月1日号（4色刷り18ページ・その他2色刷り）と15日号（4色刷り8ページ・その他2色刷り）の2回各64,200部発行し、全戸に配布。またホームページ上でPDF及び視覚障害者のための音声による「声の市民だより」を公開。		毎月1日号（4色刷り15ページ・その他2色刷り）と15日号（4色刷り8ページ・その他2色刷り）の2回各65,100部発行し、全戸に配布。またホームページ上でPDF及び視覚障害者のための音声による「声の市民だより」を公開。		毎月1日号（4色刷り17ページ・その他2色刷り）と15日号（4色刷り19ページ・その他2色刷り）の2回各65,800部発行し、全戸に配布。またホームページ上でPDF及び視覚障害者のための音声による「声の市民だより」を公開。		毎月1日号と15日号の2回各66,200部発行し、全戸に配布。またホームページ上でPDF及び視覚障害者のための音声による「声の市民だより」を公開。	
成果		旬の話題や市民の興味を引く話題を広く取り上げ、親しみやすく読みやすい広報紙の作成に努めた。							
課題		・締切日などのルールの徹底を図り、スケジュールどおりに作成する必要がある。 ・記事の修正漏れなど人為的ミスが見られたため、防止策を徹底する必要がある。 ・記事の取捨選択、簡潔な文章作成に努め、より見やすい広報紙を作成する必要がある。							
指標名称（単位）		実績値			目標値				
		3年度	4年度	5年度	6年度	8年度			
成果指標		生活に必要な情報が得られていると思う割合（%）	—	72.2	—	83.0	86.0		
指標									
他市との比較検証		・刈谷市 月2回 平均23.67P 0.80円/1P ・碧南市 月1回 平均40.00P 1.12円/1P ・高浜市 月1回 平均32.00P 1.48円/1P ※単価は税抜価格							
C 事業コスト		単位：千円	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳		
	事業費①	28,528	32,333	34,705	47,358	合計	34,704,575円		
	財源	特定財源	2,640	3,306	3,679	2,640	報償費	35,000円	
		一般財源	25,888	29,027	31,026	44,718	需用費	29,991,327円	
	職員人件費②	13,627	14,983	15,346	12,483	委託料	4,678,248円		
	総事業費（①+②）	42,155	47,316	50,051	59,841				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）	0		5年度特定財源名称				
5年度までの累積事業費		0		広告料収入					
7年度以降の事業費見込		0							

会計名		ビデオ広報刈谷制作事業				担当部	企画財政部		
一般会計						担当課	広報広聴課		
款	項					目	担当係	広報広聴係	
2	1					2			
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	マネジメント方針						
		基本施策	戦略的な情報の発信・収集						
		施策の内容	なし						
	目的	行政情報や市民活動の取組等、市がPRしたい内容をビデオにまとめ、広報することで、市政の啓発や市民参加意識の向上に努める。また、映像による行政情報の記録・保存を行う。		主たる内容	○「ビデオ広報刈谷」を制作し、市内各施設や学校等へ配布、市民への貸出し及び市公式YouTubeチャンネルで公開する。 ○市制施行75周年に向けたPR動画を作成する。 ○「刈谷市ニュース映像」（キャッチネットワークで放送された市のニュース）を市ホームページで配信する。				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者	対象者を限定せず		事業期間	昭和63年度～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画	
		・ビデオ広報刈谷 No.103「災害でトイレが使えない！？～整備すむまンホールトイレ～」 No.104「あなたとともに70th つなげよう未来の刈谷へ」 各DVD40枚製作 ・刈谷市のニュースを月8本ホームページで配信		・ビデオ広報刈谷 No.105「刈谷スマートインターチェンジ～開かれた高速道路へのトビラ～」 No.106「サンモリユ下條リニューアルオープン」 各DVD40枚製作 ・刈谷市のニュースを月8本ホームページで配信		・ビデオ広報刈谷 No.107「刈谷の歴史をたずねて～於大と水野家～」のDVD40枚製作 No.108「（仮）猿渡公園（ミササガパーク）リニューアルオープン」の撮影 ・刈谷市のニュースを月8本ホームページで配信		・ビデオ広報刈谷 No.108「（仮）猿渡公園（ミササガパーク）リニューアルオープン」の編集等 デジタルサイネージ用動画の撮影・編集 ・市政施行75周年PR動画の撮影・編集 ・刈谷市のニュースを月8本ホームページで配信	
成果		・ビデオ広報の配布・貸出しを通じて、市政の啓発や、市民参加意識の向上に寄与した。 ・刈谷市ニュースサーバーにより映像を効果的に利用し、定期的に市内の出来事を市民へ発信することができた。							
課題		・地区、市民活動団体での利用の促進 ・市民へのビデオ広報自体の広報活動の強化による利用の推進							
O 実施	指標名称（単位）				実績値		目標値		
					3年度	4年度	5年度	6年度	8年度
	成果指標	ビデオ広報YouTube版アクセス数（件）			33,210	25,965	24,642	35,000	37,000
	成果指標	生活に必要な情報が得られていると思う市民の割合（%）			—	72.2	—	83.0	86.0
他市との比較検証	・碧海5市では刈谷市と安城市がビデオ制作事業を実施（広報撮影映像等の動画配信は刈谷市、碧南市、安城市が実施）								
C 事業コスト	単位：千円	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳			
	事業費①	4,427	4,427	3,613	8,927	合計	3,612,844 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	3,612,844 円	
		一般財源	4,427	4,427	3,613	8,927			
	職員人件費②	1,438	1,431	1,458	1,783				
	総事業費（①+②）	5,865	5,858	5,071	10,710				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称			
5年度までの累積事業費		0							
7年度以降の事業費見込		0							

会計名		広報板設置事業				担当部	企画財政部	
一般会計						担当課	広報広聴課	
款	項					目	担当係	広報広聴係
2	1	2						
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	マネジメント方針					
		基本施策	戦略的な情報の発信・収集					
		施策の内容	なし					
	目的	広報板を設置、改修しそれぞれの地域に適したきめ細かな情報、お知らせを広く市民に周知する。	主たる内容	広報板の新規設置 (寸法) H=2.25m L=2.15m (掲示面) 0.915m×1.825m アクリル板引戸付き (支柱) 角100mm				
	関連計画							
	位置づけ	根拠法令						
	対象者	対象者を限定せず		事業期間	～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業 実績 O 実施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画
		・新設実績なし		・新設実績なし		・一色町2丁目から八枚公園へ移設		・地区からの要望に基づき、設置を行う。
成果		広報板の設置により、地域のよりきめ細かな情報の場を提供した。						
課題		地区の要望への対応と、効果的な設置場所の選定をする必要がある。						
C 事業 コスト	指標名称（単位）		実績値			目標値		
			3年度	4年度	5年度	6年度	8年度	
	活動指標	ポスター等掲示依頼件数（件）	17	19	29	30	30	
	指標							
他市との比較検証								
C 事業 コスト	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	330	814	合計 330,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費 330,000 円	
		一般財源	0	0	330	814		
	職員人件費 ②		583	602	614	465		
	総事業費（①+②）		583	602	944	1,279		
建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称			
	5年度までの累積事業費		0					
	7年度以降の事業費見込		0					

会計名			市勢要覧等作成事業				担当部	企画財政部	
一般会計							担当課	広報広聴課	
款	項	目					担当係	広報広聴係	
2	1	2							
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	マネジメント方針						
		基本施策	戦略的な情報の発信・収集						
		施策の内容	なし						
	目的	刈谷市の市政概要をはじめ、統計情報や観光、産業などの特色、施設案内や生活情報を広報する。				主たる内容	市勢要覧の発行		
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	対象者を限定せず			事業期間	昭和25年度～		
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画	
		・市勢要覧 600部		・市勢要覧 600部		・市勢要覧 600部 ・暮らしのガイドブック 約72,000部を発行し全戸配布した（広告料による企業負担により無償発行）。		・市勢要覧 1,800部	
成果		市勢要覧を配布することにより、市の概要や施策などに関する市民等の理解に寄与した。							
課題		年度毎に部分的な更新を行ってきたことにより、表記や文言など細かな差異があるため、統一化を図る必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				3年度	4年度	5年度	6年度	8年度	
活動指標	市勢要覧配布部数（冊）			26	48	105	120	120	
成果指標	生活に必要な情報が得られていると思う市民の割合（%）			—	72.2	—	83.0	86.0	
他市との比較検証									
C 事業コスト V	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳		
	事業費 ①		990	990	1,063	5,500	合計	1,062,600 円	
	財源	特定財源	0	0	3	1	委託料	1,062,600 円	
		一般財源	990	990	1,060	5,499			
	職員人件費 ②		1,287	1,280	2,148	1,938			
	総事業費（①+②）		2,277	2,270	3,211	7,438			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称			
5年度までの累積事業費		0		冊子等頒布収入					
7年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			専任統計調査員事業				担当部	企画財政部		
款	項	目					担当課	広報広聴課		
2	5	1					担当係	統計係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	マネジメント方針							
		基本施策	時代の変化に対応した行政運営							
		施策の内容	なし							
	目的	統計調査の円滑な実施のため、刈谷市専任統計調査員設置要綱に定める専任統計調査員を確保する。			主たる内容	専任統計調査員に対する支援経費				
	位置づけ	関連計画								
			根拠法令	統計法、愛知県統計調査員確保対策事業委託要綱						
		対象者	刈谷市専任統計調査員			事業期間	平成2年度 ~			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画		
		年度末時点登録者数 44人		年度末時点登録者数 35人		年度末時点登録者数 34人		年度末時点登録者数 40人		
成果		各種統計調査に必要な調査員及び指導員を確保できた。								
課題		年齢や家庭事情を理由に退任する調査員は引き続き増加傾向にあり、今後も調査員の高齢化が進み退任者の増加が予想されることから、調査経験者の中から適性や将来的継続性を考慮しながら次代を担う統計調査員の確保・育成に努めていく必要がある。								
指標名称（単位）				実績値		目標値				
				3年度	4年度	5年度	6年度	8年度		
活動指標		年度末時点登録者数（人）			44	35	34	40	45	
指標										
他市との比較検証		令和5年4月1日時点登録者数 ・碧南市70人 ・安城市121人 ・知立市32人 ・高浜市20人								
C 事業コスト		単位：千円	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳			
	事業費 ①	16	16	16	28	合計	16,000 円			
	財源	特定財源	16	16	16	28	役務費	16,000 円		
		一般財源	0	0	0	0				
	職員人件費 ②	83	90	92	93					
	総事業費（①+②）	99	106	108	121					
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0	5年度特定財源名称					
5年度までの累積事業費		0	統計調査員確保対策委託金（県）							
7年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			経済センサス事業				担当部	企画財政部	
款	項	目					担当課	広報広聴課	
2	5	2					担当係	統計係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	マネジメント方針						
		基本施策	時代の変化に対応した行政運営						
		施策の内容	なし						
	目的	国内の事業所及び企業の経済活動の状態を明らかにし、我が国における包括的な産業構造を明らかにするとともに、事業所・企業を対象とする各種統計調査実施のための母集団情報を整備する。	主たる内容	○調査区地図および台帳の管理					
	関連計画								
	位置づけ	根拠法令	統計法、経済センサス基礎調査規則						
	対象者	市内事業者	事業期間	平成21年度～					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画	
		【調査区管理】 ・調査区の管理 ・地図及び台帳の修正 【活動調査】 目的：国内の包括的な産業構造を明らかにする 手法：市内全事業所を対象に調査員が調査票を配布		【調査区管理】 ・調査区の管理 ・地図及び台帳の修正 【基礎調査】 ・乙調査の実施		【調査区管理】 ・調査区の管理 ・地図及び台帳の修正 【基礎調査】 ・乙調査の実施			
成果		総務省・経済産業省の基準に従い、適切に調査を行った。							
課題									
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			3年度	4年度	5年度	6年度	8年度		
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳		
	事業費 ①	1,306	12	12	13	合計	11,745 円		
	財源	特定財源	1,306	11	11	13	需用費	11,745 円	
		一般財源	0	1	1	0			
	職員人件費 ②	4,997	151	153	155				
	総事業費（①+②）	6,303	163	165	168				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）	0		5年度特定財源名称				
5年度までの累積事業費		0		経済センサス委託金（県）					
7年度以降の事業費見込		0							

会計名			住宅・土地統計調査事業				担当部	企画財政部	
一般会計							担当課	広報広聴課	
款	項	目					担当係	統計係	
2	5	2							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	マネジメント方針						
		基本施策	時代の変化に対応した行政運営						
		施策の内容	なし						
	目的	住宅及び居住世帯等の実態を明らかにすることにより、住宅・土地関連諸施策の基礎資料を得ることを目的とする。			主たる内容	○調査の対象 総務大臣が指定した調査区内の抽出世帯 ○調査の期日 令和5年10月1日現在 ○調査事項 世帯の構成、床面積、建築の時期 ○調査の方法 調査員調査			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	統計法、住宅・土地統計調査規則						
		対象者	市民		事業期間	昭和23年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画	
		_____		【単位区設定】 ・調査対象： 総務大臣が設定した235調査区 ・設定期日： 令和5年2月1日 ・指導員：22人		【本調査】 ・調査対象： 指定単位区内から抽出された世帯 ・調査期日： 令和5年10月1日 ・調査事項： 世帯構成、床面積、建築時期等		_____	
成果		総務省統計局の基準に従い、適切に調査を実施した。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				3年度	4年度	5年度	6年度	8年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳	
	事業費①		0	33	6,797	0	合計	6,797,096円	
	財源	特定財源	0	33	6,797	0	報酬	6,266,535円	
		一般財源	0	0	0	0	旅費	9,630円	
	職員人件費②		0	3,012	4,604	0	需用費	70,465円	
	総事業費（①+②）		0	3,045	11,401	0	役務費	450,466円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称			
5年度までの累積事業費		0		住宅・土地統計調査委託金（県）					
7年度以降の事業費見込		0							

会計名		国勢調査事業				担当部	企画財政部		
一般会計						担当課	広報広聴課		
款	項					目	担当係	統計係	
2	5					2			
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	マネジメント方針						
		基本施策	時代の変化に対応した行政運営						
		施策の内容	なし						
	目的	国内の人口・世帯の実態を把握し、各種行政施策その他の基礎資料を得ることを目的とする。	主たる内容	2025年国勢調査に向けた総務省統計局の方針を受け、市の調査計画の検討を行う。					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	統計法、国勢調査令						
		対象者				事業期間	～		
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画	
						2025年国勢調査に向けた情報収集		【調査区設定】 ・市内1,166調査区の見直し ・各調査区の人口推計 ・新規社会施設等の把握	
成果		総務省統計局が発信する情報を整理し、本調査に向けた研究を行った。							
課題									
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				3年度	4年度	5年度	6年度	8年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	2	760	合計	2,440 円	
	財源	特定財源	0	0	2	760	旅費	2,440 円	
		一般財源	0	0	0	0			
	職員人件費 ②		0	0	307	3,101			
	総事業費（①+②）		0	0	309	3,861			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称			
		5年度までの累積事業費		0		国勢調査委託金（県）			
7年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			農林業センサス事業				担当部	企画財政部		
款	項	目					担当課	広報広聴課		
2	5	2					担当係	統計係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	マネジメント方針							
		基本施策	時代の変化に対応した行政運営							
		施策の内容	なし							
	目的	農林業の生産構造や就業構造、農山村地域における土地資源など農林業・農山村の基本構造の実態とその変化を明らかにし、農林業施策の企画・立案・推進のための基礎資料となる統計を作成することを目的とする。				主たる内容	2025年農林業センサスに向けた農業集落図及び調査区地図の修正を行う			
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令	統計法、農林業センサス規則							
		対象者	市内農林業経営体			事業期間	昭和35年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画		
						○本調査準備事務 農業集落及び調査区図修正		【2025年農林業センサス】 ・調査対象： 市内農林業従事者 ・調査期日： 令和7年2月1日 ・調査手法： 調査員調査		
成果		農林水産省の基準に従い、適切に調査区の修正を行った。								
課題										
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				3年度	4年度	5年度	6年度	8年度		
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳			
	事業費 ①		0	0	3	3,411	合計		2,534 円	
	財源	特定財源	0	0	3	3,411	需用費			
		一般財源	0	0	0	0				
	職員人件費 ②		0	0	307	3,489				
	総事業費（①+②）		0	0	310	6,900				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称				
5年度までの累積事業費		0		農林業センサス委託金（県）						
7年度以降の事業費見込		0								

会計名		漁業センサス事業				担当部	企画財政部		
一般会計						担当課	広報広聴課		
款	項					目	担当係	統計係	
2	5	2							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	マネジメント方針						
		基本施策	時代の変化に対応した行政運営						
		施策の内容	なし						
	目的	我が国漁業の生産構造、就業構造及び流通・加工業等の漁業をとりまく実態を総合的に明らかにすることを目的とする。		主たる内容	○調査の対象 漁業経営体 ○調査の期日 令和5年11月1日現在 ○調査事項 氏名、年齢、漁業従事日数等				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	統計法、漁業センサス規則						
		対象者	市内漁業経営体		事業期間	昭和38年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画	
		_____		_____		【2023年漁業センサス】 ・調査対象： 市内漁業経営体 ・調査期日： 令和5年11月1日 ・調査手法： 市職員による調査		_____	
成果		農林水産省の基準に従い、適切に調査を実施した。							
課題									
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			3年度	4年度	5年度	6年度	8年度		
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	37	0	合計	37,103 円	
	財源	特定財源	0	0	37	0	需用費	37,103 円	
		一般財源	0	0	0	0			
	職員人件費 ②		0	0	767	0			
	総事業費（①+②）		0	0	804	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称			
5年度までの累積事業費		0		漁業センサス委託金（県）					
7年度以降の事業費見込		0							